

## 令和6年度 次代を担う中核教員養成研修夏期研修 開催要項

長野県教育委員会事務局学びの改革支援課  
独立行政法人教職員支援機構信州大学センター

### 1 目的

各自の校務分掌等から取り組みたいことや自己課題を意識し実践を重ねている中核教員が、学校づくりとカリキュラム・マネジメントに係る講義とそれに基づく演習を通して、学習指導要領の趣旨に基づいたカリキュラム・マネジメントのあり方や中核教員としての役割について学び、自身の授業改善や学校づくりへの関わり方について見通しをもつことができる。

2 日時 令和6年7月26日(金) 10:00～16:00 (受付9:40～)

3 会場 長野県総合教育センター 第6・7研修室

4 参加者 令和6年度中核教員 27名

5 担当 中核教員サポート指導主事(6名)、  
学びの改革支援課長、主任指導主事、指導主事  
独立行政法人教職員支援機構特別研修員 計10名

### 6 内容

時間	内容	備考
9:40～9:55	受付	
10:00～10:15	開会 ・学びの改革支援課長挨拶 ・日程説明 ・諸連絡 ・信州大学センター(副センター長)挨拶	・中核教員としての自己課題の解決に向けて本日の研修会への参加目的を明確にする。
10:20～12:00 (途中休憩あり)	【講義・演習①】 「これからの学校づくりにおけるミドルリーダーの役割 ～カリキュラム・マネジメントのヒント～」 信州大学 教授 伏木 久始 先生	・求められる学校づくりに関わる講義・演習を、A～Fのグループに分かれて協議。
12:00～13:00	昼休憩	
13:00～14:00	【講義・演習②】 「DXによる新しい研修の形を模索する」 信州大学 教授 谷内 祐樹 先生	・各校の実態に合わせたDXの推進により研修の効率・効果・魅力を高める方策を考える。
14:00～14:15	休憩	
14:15～15:25	【講義・演習③】 「(仮題)勤務校で自らがトライすること」	・本日の講義・演習内容を手がかりに自己課題を具体的に行動プランに整理する。
15:30～16:00	閉会 ・振り返り ・諸連絡 ・学びの改革支援課長挨拶	

### 7 持ち物等

- ・各校のグランドデザイン、学校運営計画、年間行事予定表、各校種の学習指導要領、その他必要に応じて学年や担当教科の運営計画等の資料。  
※上記の各資料は、ダウンロードしたデータのままで可
- ・総合教育センターのWi-Fiに接続できるPCやタブレット等(任意)  
※持参できない場合は、総合教育センターより貸し出します。

### 8 その他

- ・独立行政法人教職員支援機構から特別研修員が参加します。